

費など補正

9月定例会

9月定例会は、9月3日から9月27日までの25日間の会期で開催されました。
補正予算をはじめ、南九州市子ども・子育て会議条例の制定、24年度決算認定など、原案どおり可決されました。

一般会計の主な補正

補正予算の主なものは、茶業振興費、南九州市土地開発公社の解散に伴う財産購入費など、3億9006万3千円を追加し、補正後の予算総額を219億1544万4千円としました。

総務費

○一般経費（公有財産購入費）
1億9160万円

南九州市土地開発公社の解散に伴い、公社が所有する完成土地（宅地）を購入するための経費である。

○企業立地推進事業費
4540万円

南九州市企業立地促進補助金交付要綱に基づく設備投資補助金及び雇用創出補助金を新たに計上するもので、三豊機工(株)、(株)エヌチキンに対する補助である。

○平和基金費
983万2千円

平成24年度決算に伴い、知覧特攻平和会館の使用料収入の未積立金額を平和基金に積み立てるものである。

○市民音頭制定普及事業費
281万4千円

南九州市市民音頭制定のための委託料である。

民生費

○保育士等処遇改善臨時特別事業費
2118万6千円

保育士の人材確保対策を推進する一環として、保育士の処遇改善に取り組み私立保育所へ資金補助を行うもので、本市の子育て環境の推進を図るものである。

審査の中で

問 臨時職員の保育士も対象になるか。

答 臨時職員の保育士も対象になるが、社会福祉法人などの役員である職員については対象外である。

○児童扶養手当関係費
137万5千円

児童手当受給者等が増える見込みであることから、扶助費を増額するものである。

衛生費

○国民健康保険事業特別会計繰出金
2054万7千円

平成24年度の医療費に対する国からの交付分が超過していたため、その返還にかかる資金不足分を国保会計へ繰り出すものである。

○老人保健事業費
123万1千円

24年度に受領した老人保健医療費の第三者損害賠償金の精算のため、本年度で支払基金等へ返還するものである。



立地企業の三豊機工(株)

審査の中で

問 雇用創出補助金については、地元から5人以上を3年間雇用することが要件となっているが、離職者により要件を欠いた場合は。

答 地元から補充して雇用するよう促していくが、できなかった場合は返還させなければなりません。



勉強会中の保育士

荒茶加工施設費・財産購入

農林水産業費

○荒茶加工施設費

1億1661万1千円

事業採択された4事業主体の荒茶加工施設を整備するもので、財源は県補助金である。

○強い農業づくり交付金事業費

5650万5千円

鶏肉処理施設の中抜きライン、排水浄化槽などを整備するもので、財源は県補助金である。

○産地づくり対策事業費

337万5千円

南九州市農業公社の大豆コンバイン導入に伴うもので、財源は県補助金が主なものである。



導入予定の大豆コンバイン

○かごしま園芸産地整備事業費

1404万9千円

(株)アグリストらんにニンジン選果・選別機一式を整備するもので、財源は県補助金である。

○基幹水利施設管理事業費

▲1602万2千円

南薩畑かんの基幹水利施設管理事業の工事請負費で県補助金の予算割当額が減額されたこと等によるものである。

○担い手育成対策事業費

1373万4千円

経営体育成支援事業の国からの配分で、地域の中心的経営体が導入する機械等に係る補助金が主なものである。

○活動火山周辺地域防災営農対策事業費

▲1425万2千円

市内法人におけるトラクター等の導入が補助事業として採択されなかったことから、減額するものである。

商工費

○観光地Wi・Fiスポット整備事業費

209万5千円

観光客の利便性向上のため、市内の観光地に屋外で利用できるWi・Fiスポットを整備するもので、県補助事業を活用し整備するものである。

審査の中で

問 6カ所に設置する計画となっているが、今後増設する考えは。

答 観光客からの要望が多くみられるようであればその都度増設したい。

○観光施設管理費

35万9千円

県事業の魅力ある観光地づくり事業で、大川地区にトイレが新設されることに伴い、維持管理に係る委託料などを増額するものである。

審査の中で

問 トイレ清掃の委託先の選定は。

答 まずは地元自治会に相談したい。

土木費

○街路整備事業費

801万7千円

知覧武家屋敷観光施設整備事業が、地域振興推進事業に採択されたことに伴い、工事請負費を増額するものである。



釜蓋神社近くに建設中のトイレ

教育費

○学校共済住宅費（一般経費）

132万9千円

松原小学校校長住宅の雨漏り改修工事及び校長、教頭住宅個別受信機設置に要する経費である。

○外国語指導助手設置費

▲103万9千円

外国語指導助手が継続雇用となったことから不用額を減額するものである。

○地区公民館管理運営費

39万円

知覧校区公民館ホールの排煙窓の補修に要する経費である。



松原小校長住宅



埋蔵文化財の調査

○埋蔵文化財緊急発掘調査事業費

18万7千円

県営土砂崩壊防止事業などに伴う試掘調査において、使用する重機の借上料及び燃料費を増額するものである。

特別会計

国民健康保険事業

○医療費適正化特別対策事業費

84万4千円

訪問指導用公用車燃料料代や保健事業サービス業務用備品購入費などである。

後期高齢者医療

○一般会計繰出金

103万3千円

24年度繰越金のうち広域連合へ納付すべき額を差し引き、一般会計へ精算返戻するものである。

○後期高齢者医療広域連合納付金

260万2千円

出納整理期間中に収納するなどして繰り越された、平成24年度保険料を広域連合へ納付したため、同額の負担金を増額するものである。

○介護給付費準備基金積立金

1986万3千円

介護保険事業特別会計の前年度精算後、残金を基金に積み立てるものである。

○一般会計繰出金

2390万7千円

繰越金のうち介護給付費などの市の負担金を精算し、一般会計へ繰り出すものである。

簡易水道事業

○建設改良費

194万3千円

青戸簡易水道地域の配水管移設工事請負費などである。

介護保険事業

○償還金

1768万7千円

前年度精算に伴い、国・支払基金及び県へ返還するものである。